



2020年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年4月28日

上場会社名 株式会社電通国際情報サービス
 コード番号 4812 URL <https://www.isid.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長
 四半期報告書提出予定日 2020年5月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 名和 亮一
 (氏名) 初木 直人
 TEL 03-6713-6160

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	26,366	14.5	3,294	28.8	3,252	26.6	2,060	18.1
2019年12月期第1四半期	23,035	8.6	2,558	15.4	2,567	14.5	1,743	13.3

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 1,987百万円 (11.7%) 2019年12月期第1四半期 1,779百万円 (24.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	63.23	
2019年12月期第1四半期	53.52	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	88,228	55,496	62.9
2019年12月期	87,305	54,882	62.8

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 55,476百万円 2019年12月期 54,858百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		35.00		42.00	77.00
2020年12月期					
2020年12月期(予想)		43.00		43.00	86.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	52,300	6.3	5,300	1.8	5,164	0.2	3,450	1.1	105.89
通期	105,000	4.3	10,500	4.2	10,217	5.9	6,911	11.0	212.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	32,591,240 株	2019年12月期	32,591,240 株
期末自己株式数	2020年12月期1Q	8,869 株	2019年12月期	8,869 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	32,582,371 株	2019年12月期1Q	32,582,577 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は4ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

単位：百万円

	2019年12月期 第1四半期累計	2020年12月期 第1四半期累計	増減	前年同期比
売上高	23,035	26,366	+3,331	114.5%
営業利益	2,558	3,294	+736	128.8%
営業利益率	11.1%	12.5%	+1.4p	—
経常利益	2,567	3,252	+685	126.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,743	2,060	+317	118.1%

当第1四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年3月31日)におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調でスタートしたものの、新型コロナウイルス感染症の世界的流行の影響により、景気は急速に悪化しました。先行きについても、感染症収束の時期が見通せない中、さらに下振れするリスクが高まっています。一方、情報サービス産業につきましては、革新的なサービスの創出やビジネスプロセスの変革に向けた企業のIT投資需要が昨年から継続しており、当四半期においては事業環境が堅調に推移しました。

かかる状況の下、当社グループは、2021年12月期を最終年度とする中期経営計画「ISID X(Cross) Innovation 2021」を推進しております。「主力事業の進化」「新規事業の創出」「事業基盤の革新」の3点を活動の基本方針に掲げ、2021年12月期に連結売上高1,100億円、連結営業利益110億円、連結営業利益率10.0%、ROE12.5%の達成を目指しています。中期経営計画の2年目となる当連結会計年度は、既存事業の強化およびX Innovationの推進による新規ビジネスの創出にさらに取り組むとともに、人員体制の強化や研究開発投資、働きやすい職場環境づくりを積極的に行うなど成長基盤の強化を図ってまいります。

当第1四半期連結累計期間は、売上高26,366百万円(前年同期比114.5%)、営業利益3,294百万円(同128.8%)、経常利益3,252百万円(同126.6%)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,060百万円(同118.1%)となりました。

売上高については、企業や公共機関のIT投資需要が底堅く推移した結果、すべての事業セグメントにおいて、前年同期比で増収となりました。利益面につきましても、増収効果に加え売上総利益率の向上により、前年同期比で大幅な増益となりました。

事業セグメント別の売上高、営業利益および営業の状況は、以下のとおりです。

■事業セグメント別売上高および営業利益

単位：百万円

事業セグメント	2019年12月期 第1四半期累計			2020年12月期 第1四半期累計			増減額	
	売上高	営業利益	営業 利益率	売上高	営業利益	営業 利益率	売上高	営業利益
金融ソリューション	5,778	422	7.3%	5,990	503	8.4%	+212	+81
ビジネスソリューション	4,489	507	11.3%	5,249	733	14.0%	+760	+226
製造ソリューション	7,667	940	12.3%	8,107	793	9.8%	+440	△147
コミュニケーションIT	5,099	688	13.5%	7,018	1,263	18.0%	+1,919	+575
合計	23,035	2,558	11.1%	26,366	3,294	12.5%	+3,331	+736

■事業セグメント別営業の状況

金融ソリューション

金融機関をはじめ企業における各種金融業務を支援するITソリューションの提供を主たる事業としています。

当第1四半期連結累計期間は、政府系金融機関および金融サービス事業に参入する一般事業会社向けのシステム開発案件が拡大し、増収増益となりました。

ビジネスソリューション

基幹システムや経営・人事管理分野を対象としたITソリューションの提供を主たる事業としています。

当第1四半期連結累計期間は、企業の働き方改革実現や、既存システムの老朽化・サポート期間終了を契機とするシステム更改需要が継続したことにより、人事管理ソリューション「POSITIVE」、会計ソリューション「Ci*X」および連結会計ソリューション「STRAVIS」など自社で開発したソフトウェア製品の販売・導入が拡大し、増収増益となりました。

製造ソリューション

製造業の製品開発/製造/販売/保守にわたる製品ライフサイクル全般を対象とするITソリューションの提供を主たる事業としています。

当第1四半期連結累計期間は、自動車業界向けを中心に、PLM*1やCAE*2等ソフトウェア商品の販売・導入が堅調に推移したことにより、増収となりました。利益につきましては、収益性の高いコンサルティングサービスの売上減少を主因に減益となりました。

*1 PLM: Product Lifecycle Management

*2 CAE: Computer Aided Engineering

コミュニケーションIT

電通グループ*3)に対する基幹システムの提供、および電通グループとの協業によるITソリューションの提供を主たる事業としています。

当第1四半期連結累計期間は、電通グループの基幹システム領域における大型のシステム更改案件が堅調に推移したことに加え、電通グループとの協業によるビジネスが公共機関向けを中心に拡大し、増収増益となりました。

*3 株式会社電通は2020年1月1日付で株式会社電通グループに商号を変更しました。本文における「電通グループ」とは、企業グループ総体を意味しています。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して923百万円増加し、88,228百万円となりました。流動資産は、顧客向けサービスのための前払レンタル料・保守料の契約更新時期であること等から前渡金が増加したものの、前連結会計年度末時点の売上債権の回収が進んだことによる受取手形及び売掛金の減少により、前連結会計年度末と比較して933百万円減少し、68,795百万円となりました。固定資産は、顧客向けサービスのための無形リース資産(ソフトウェア)の取得、関連会社への追加出資があったほか、繰延税金資産の増加等により、前連結会計年度末と比較して1,857百万円増加し、19,433百万円となりました。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における総負債は、前連結会計年度末と比較して308百万円増加し、32,731百万円となりました。流動負債は、主に法人税・消費税等の納付により、前連結会計年度末と比較して383百万円減少し、29,073百万円となりました。固定負債は、無形リース資産の増加に伴うリース債務の増加および新オフィス賃貸に伴う資産除去債務の増加により、前連結会計年度末と比較して692百万円増加し、3,658百万円となりました。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、剰余金の配当があったものの、主に当社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加した結果、前連結会計年度末と比較して613百万円増加し、55,496百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルスの感染拡大が、第2四半期(累計)および通期の業績に影響を及ぼす可能性があります。現時点で見通すことは困難であることから、2020年2月10日に発表した予想値を据え置きます。今後、状況の進展や事業動向等を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

※予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,497	2,727
受取手形及び売掛金	20,263	18,829
商品及び製品	152	136
仕掛品	2,332	2,227
原材料及び貯蔵品	23	25
前渡金	8,634	9,287
預け金	33,666	34,414
その他	1,169	1,157
貸倒引当金	△11	△10
流動資産合計	69,728	68,795
固定資産		
有形固定資産	4,574	4,546
無形固定資産	3,233	4,002
投資その他の資産		
投資その他の資産	9,952	11,072
貸倒引当金	△183	△188
投資その他の資産合計	9,769	10,884
固定資産合計	17,576	19,433
資産合計	87,305	88,228
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,668	8,350
未払法人税等	1,781	1,551
前受金	10,097	9,428
受注損失引当金	575	465
その他	9,334	9,278
流動負債合計	29,456	29,073
固定負債		
退職給付に係る負債	34	33
資産除去債務	946	1,057
その他	1,986	2,567
固定負債合計	2,966	3,658
負債合計	32,423	32,731

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,180	8,180
資本剰余金	15,285	15,285
利益剰余金	31,238	31,930
自己株式	△30	△30
株主資本合計	54,675	55,366
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68	77
為替換算調整勘定	115	33
その他の包括利益累計額合計	183	110
非支配株主持分	23	19
純資産合計	54,882	55,496
負債純資産合計	87,305	88,228

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	23,035	26,366
売上原価	15,394	17,388
売上総利益	7,641	8,978
販売費及び一般管理費	5,082	5,683
営業利益	2,558	3,294
営業外収益		
受取利息及び配当金	8	8
保険配当金	62	56
雑収入	4	4
営業外収益合計	75	69
営業外費用		
支払利息	7	10
持分法による投資損失	27	66
投資事業組合運用損	13	5
為替差損	17	23
雑損失	0	5
営業外費用合計	66	111
経常利益	2,567	3,252
特別損失		
投資有価証券評価損	-	118
特別損失合計	-	118
税金等調整前四半期純利益	2,567	3,133
法人税、住民税及び事業税	1,131	1,530
法人税等調整額	△312	△458
法人税等合計	819	1,072
四半期純利益	1,748	2,060
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,743	2,060

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	1,748	2,060
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	8
為替換算調整勘定	24	△82
その他の包括利益合計	30	△73
四半期包括利益	1,779	1,987
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,774	1,986
非支配株主に係る四半期包括利益	4	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年1月1日至2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	金融 ソリューション	ビジネス ソリューション	製造 ソリューション	コミュニ ケーション IT	合計
売上高					
外部顧客への売上高	5,778	4,489	7,667	5,099	23,035
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,778	4,489	7,667	5,099	23,035
セグメント利益	422	507	940	688	2,558

(注)セグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	金融 ソリューション	ビジネス ソリューション	製造 ソリューション	コミュニ ケーション IT	合計
売上高					
外部顧客への売上高	5,990	5,249	8,107	7,018	26,366
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,990	5,249	8,107	7,018	26,366
セグメント利益	503	733	793	1,263	3,294

(注)セグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。